

いなづま

題字 小寺 寛 一

発行所 函館地方電気工業協同組合

住所 函館市新川町31番11号

編集人 吉 田 要

印刷所 有限会社 豊国堂印刷



【函館八幡宮】 安政2年(約200年前)当時亀田の郡主であつた河野加賀守政通が守護神として祀つた事に始まつている。社殿は権現造りに日吉造りを加味した雄大な建物で背後の函館山の緑とよく調和している。祭神は品陀和気命ほんだわけのみこと(応神天皇)で函館市民の氏神として永年市民の崇敬をあつめている。

新年の御挨拶

北海道電力株式会社

函館支店長 佐藤 亨



皆様明けまして
おめでとうございます
今年のお正月は穏やかな
天気に恵まれました
ので、皆様方には御家
族、従業員の方共々良

い年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

今年、全国的な景気の回復、超大型国家予算編成に加えて私共の函館地方は、待望の青函トンネル工事の本格化、函館ドックを初めとする各工場の創業以来と言われる稼働の向上、大型ビル工事の多発等明るい材料に満ちておりますので、皆様方にとつても必ずや幸多い年になるものと期待申し上げます。

一方、私共の会社にとつては昨年に引続き公害問題からの電源立地難、それに原価高騰からの営業問題を控えてなかなか大変な年になるものと思われまふ。この両者ともに地域社会、需要家の方々の理解と協力なしには解決は不可能でありますから私共社員としては一丸となつてサービスの向上、企業PRに努める覚悟でありますので、日頃最も深いご理解と密接なご協力を頂いている皆様方には何卒よろしくご後援下さいませようお願い致します。

また昨年は、私共の支店では恥しいことながら感電死亡一名を含め業務上災害事故が多発致しましたが、今年こそは安全の確保に万全を期しておりますので、皆様方におかれても昨年発足した安全衛生協議会を十分に活用され、相携えて、私達の仲間からは一人の犠牲者を出さないよう力を合せて行きたいものと願っております。以上、年頭にあたり一層の御協力をお願いしてご挨拶と致します。

新年のあいさつ

函館地方電気工事工業協同組合

理事長 大倉伸夫



組合員の皆様

明けましておめでとう

ございます。

昭和四十七年度は業

界としても多難な年と

予測されましたが、後

半景気の回復と共に、業界としても多忙の内に新年を迎える事が出来ました事は、皆様と共に御同慶の至りと存じます。

然し経済の高度成長に伴いインフレ傾向の物価高、人手不足、人件費の高騰等悪条件が重なり容易ならぬ時代ともなりました。政府の方針でも明らかである様に、福祉優先の流れを我々業界としても率直に感じ取ると共に組合員としても、組織を強化し、内線センター並に引込線購入の協業化等当面の問題に積極的に取り組むと共に、経営管理の面では新工量制の指導徹底を図り、又諸共済制度への加入促進を図る事に依る経営との安全と従業員の福祉対策の向上とすると共に、事業内訓練校を軸として従業員の指導教育を徹底して行います。

組合役員会に於いても今中こそ論ずる事ではなく実行する年である事を確認し合つて居りますので、私共業界が今年こそ大同団結して、我々組合員の社会的地位の向上のために、皆様共々頑張り合おうではありませんか。

電気業の適正化に関する法律が施行されて二年、その指導も強化されて参ります。又昨年は、電気事故も多く発生しました。今年は、正しい進め方により、総ての面に於いて事故のない様皆様の御協力をお願いして新春の御挨拶と致します。

理事会だより

第七回役員会

四十七・十一・二十一

一、慶弔報告

報告事項なし

二、貸付報告

五社に貸付

三、安全衛生推進大会出席

十一月二十四日、北電会議室に於て開催される。

主催が北電なので組合員の出席を希望されて居る

由内容は四つの分科会に分れて討議すること

尚組合としては、正副理事長並びに労務担当理事

が出席することにする。

四、歳暮の件

昨年同様とする。

五、中間決算書の件

中間なので棚卸等正確な数字ではないが大体の報告をする。

六、職員ポナナスの件

三役に委任する。

七、三水会について

来月役員会の後、北電との三水会を行う、それについて北電に対する議題を検討する。

八、組合支部制について

各議論が出たが今後再三にわたつて研究課題とする

第九回役員会

一、慶弔報告

坪電器商会御尊父死亡

(福島) 谷電気商会代表者死亡

二、貸付報告

平野電気工業所御尊父死亡

三、新規加入者申込について

四社に貸付

三、新規加入者申込について

四、新規定について

五、奥尻電気については理事長並に松崎副理事長が調査

八、三水会提出事項先日の役員会にて討議した三項目を強く要望することにする。

七、安全協議会一月十日午後二時に開催

六、新年会について一月二十七日湯の川「大和」と決定

五、中間監査報告の件森谷、花田両監査から報告あり不良売掛金の未回収についての報告あり、これに対し組合としての処置や態度について討議する

四、外線工事士試験の報告一月十二日外線工事士(旧活線作業)の試験が挙行

三、安全衛生協議会報告一月十日本報、支部合同協議会が開催され種々討議された旨報告

二、貸付報告一社に貸付された旨報告

一、慶弔報告報告事項なし

第九回役員会

八、安全衛生協議会行事運用費用の件当期予算に計上しないが支出したものに對しては今期決算に計上することに決定

七、引込線業者持の件目下単価を北電本社対連合会で折衝中であり連合会に足並揃えて取扱する。

六、工量、積算制の講習会開催の件支部制度採用問題をからめて開催することに決定

五、工業組合総代会の件来る二月二十三日於札幌市開催される、出席者の人選については一月の臨時役員会で決定する

四、東芝電材コンテスト参加の件技術向上に連らなるので組合として出来だけ協力することに決まる

三、退職金制度保険の件未加入者が多いので両加入督促運動を開始する

二、新年宴会の件場所時間、招待者、運用方法等の両確認がなされた

以上

引込線業者持ちの概要

かねてから配電工事引込資材の業者持ちが話題となつておりましたが、四月よりその一部が実施される事となりましたので、現在北電担当課で計画している具体的内容についてその概略を簡単にお知らせします。

目的

- ・配電工事の副資材流通機構の簡素化
- ・工事の迅速処理
- ・需要家サービスの向上
- ・実施時期と方法
- ・昭和四十八年四月以降の設計分から実施する
- ・標準工事の副資材については標準設計として、個々の積上げ設計は行なわない
- ・引込電線は実設計値に依る

対象工事

- ・電線……内線付帯引込以下工事に使用する電線。同工事に伴う撤去電線は売却する。(外線を伴う工事又は改修工事に使用する電線は社給とする)
- ・副資材……外線を伴う工事を含め標準工事に使用するもの。標準工事で撤去した副資材は売却する

対象工事業者

配電工事単価契約を締結した業者単位とする

実施品目

- 電線 二十八品目
- 副資材 五十七品目

資材代金の算定

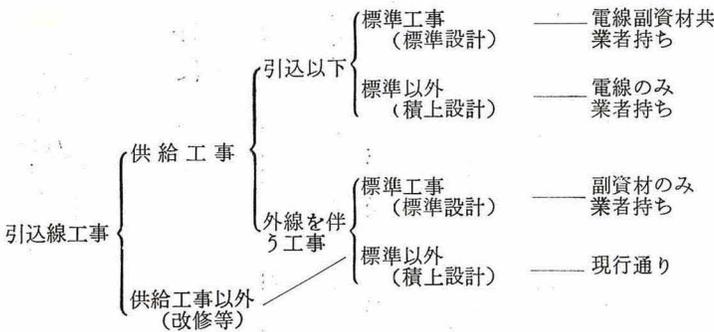
取付資材……北電と業者とで協議決定した全道単一の標準単価を使用する。単価は毎年設定する

取除資材……良品不良品別に算出し、取付資材代及び工事費より差引く

標準パターン

引込線工事の標準工事及標準設計のパターンを設定するが、標準化から除外される工事は、

- 1 高圧引込線工事
- 2 地中引込線工事
- 3 移設(電柱側支持点の移し替え)工事
- 4 無停電引込線接続替
- 5 集合ケッチ工事
- 6 引込線接続替工事
- 7 引込線部分修繕工事(端子ケッチ等)
- 8 引込線小修繕工事(碍子ケッチ等)
- 9 電柱灯自動点滅器取替工事
- 10 メッセージヤ付引込線工事
- 11 標準化パターン以外の電線を使用する工事



随筆

附和雷同

森谷勇一

先般田中角栄首相が訪中する前後、東京都内では茅台酒の売り上げが異常に伸び、訪中後はピークに達したそうである。その見識のなき、何とも哀れなのは日本人であろう、よくもこんな国民がGPN世界第二位などになったものである。

国語辞典によると附和雷同とは『自分にしつかりした考へがなく、むやみに他人の意見に同調すること』とある。日本の新聞は附和雷同が好きらしい首相が中国訪問をすれば中国が最高の国となり、今日のパトナムと平問題でも一方的に米国が悪くその政策すべてが非である。私はそんな意見はとらない、北ベトナムや解放戦線側にも悪い所は必ずある筈である。こちらはことごとく悪い、良い処はことごとく、はつきり区別して報道してこそ新聞であり、それが世界の信頼を得るのではないだろうか。そしてその新聞を読む事により国民は成長し、正しい判断をする習慣つまりは附和雷同でない国民が出来上るものと思う。

イザヤベンダマン氏著『日本人とユダヤ人』の中で「全員一致の審議は無効」と云う個所がある、日本人に云はせれば何とも不思議としか思われないが、『ユダヤ人は全員一致と云うのは偏見か興奮の結果、又は外部からの圧力以外にはあり得ないからその決定は無効と考える』とある。誠に大人と云はざるを得ない。

諸外国を眺めると毛沢東の中国、金日成の北鮮、ソ連等々どうも保守系国家よりも革新系国家の方が言論が不自由らしい。その点は日本などは何を云つても別段かまわない国なのに、全員一致が美点とされているのは不思議なことである。私達には附和雷同型が根強くしみこんで輸入型民主主義でいくらうわべを飾つても足許からボロを出している事であり、仲々一流国民にはなれそうもない。

昨年当組合で行われた役員選挙方法を決めた際も、全員一致であったことを思い出すと我々も亦標準タイプの日本人であり、戦後マツカサが日本人の精神年令は平均十二才位であると云つた事があつたが、我々組合員ははたして幾才くらいであろうか、冥土からマツカサを呼び戻して聞いてみたい様な気がするが、やめた方がよさそうである。現在、我々組合員の当面する課題は山積されているがこれらを一一つ解決していく方法としては案外このあたりより手を付けていかねばならないのかも知れない。

組合だより

11月14日 訓練校主任会議、訓練担当

19日 訓練校新訓練センターへ移転

21日 第七回役員会

22日 地区委員会

24日 安全衛生推進大会 於北電

27日 総訓雇用主懇談会 於共愛会館

第十六回北工連絡会 於北電

防犯灯普及懇談会

安全協議会函館支部発足打合会議

支庁主催訓練校関係事務長会議

12月1日 札幌電気施設組合新築竣工記念祝賀会

技能訓練協会代表者会議

札幌連合会第八回役員会

経済講演会銀行協会主催

引込工事取扱変更説明会

組合中間監査 第一日目

9日 右二日目

13日 訓練センター新築祝賀会

16日 札幌組合木村理事長国家褒章受章祝賀会

19日 第八回役員会及び第三十九回三水会

1月8日 外線工事士勉強会於北電

9日 訓練校主任会議

10日 第一回安全衛生協議会合同会議

11日 外線工事士試験一、二級

14日 訓練校実技室新校舎へ引越

16日 第九回役員会

17日 支庁主催訓練指導員養成四十八時間講習開始

19日 札幌第一回役員会

22日 第五、六地区ブロック会議

23日 北見地区電気工事組合創立二十周年祝賀会

24日 第十七回北工連絡会於共愛会館

27日 新年宴会於大和旅館

おかげ八目

業界に物申す

「いい世に走れ」と大型予算で明けた四十八年軒並に値上発表である。

昨年十二月二十三日建具組合は思い切った値上げの発表をし、又灯油業界は小売三百三十円を完全実施に踏切っている。

又我々の仕入先である問屋業者もすべての材料の値上を通告して来ている。この様な状況の中で近く春斗なる給手の値上が活発になる時期である。

下請に甘んじているわけではないが、やはり建築業者及び大工達が総合請負をする現在、それで生きる我々は止を得ないかも知れないだがここで我々が考えなければならぬ事がある、平均賃金七万〜十万これだけの賃金を支払って電工を確保しなければ我々の商売はやつて行けないのである。

電工見習、電気工事士等の新聞広告で募集しても電工になり手が無い現実はどういうことか。今我々の職場に一生懸命頑張っていて呉れる職員こそ最高の優遇をして、定着させるべきではないだろうか。

組合員一丸となつて、我々の生活の安定を確保するために、業界の指導者よ、知恵をしぼつて、もらいたいものである。大きい組織の力と、団結が勝利を得るのである。函館地方電気工事組合に物申す。電気工事屋が、電気工事で此の大型インフレ時代を乗り越えられる様、すばらしいアイデアを生み出し、業界のレベルアップを願いたいものである。

【組合員の異動変更事項】

(住所変更)

(新)

(旧)

入江電気工事店
函館市湯川町二二七ノ八 函館町亀田町一七二〇
電話(五三三)六七三〇番

(代表者変更)

八雲電業社
菅尾 久 河合 保久
福島谷電気商会
谷 良一 谷 実

協信電気工業株式会社

須藤 義雄 加藤 弘

【組合員消息】

一、十一月二十八日 坪電気御尊父死亡

一、十一月二十八日 福島町谷電気商会代表者

一、十二月十二日 谷 実殿死去

平野電気御尊父死去



第 1 回安全衛生協議会開催

去る10日新年早々北電会議室にて本部、支部、の合同会議が開かれ下記議案に基き会議の進行を見たが北電側、組合側の双方より真剣な意見の発言を得て盛会のうちに終了した。

記

- 1. 報告事項
各支部結成と役員構成について
函館支部 47.11.29 発足

役名	組合側	北電側
支部長	(志) 佐々木理事(労務担当)	
副支部長	菅原、下山、中沢 各電気	
委員	吉岡、丸石、石橋 深田(湯)佐藤、 北邦、安保 各電気	函営、業務、料金、配電 工事各係長、配電所長 工事、業務、担当係員
事務局長	協同組合事務長	

八雲支部 47. 11. 28 発足

支部長	森町 谷 義一	
副支部長	ヤマト電気	
委員	水口、後藤、光生 各電気	八雲営業所々長 配電係長、配電所長
事務局長	岩越理事	

福島支部 47. 12. 18 発足

支部長	横井理事	
副支部長	大久保電気	
委員	井上、佐々木、谷、 高橋 各電気	業務、配電各係長 配電所長、池田、横井 推進員
事務局長	石島電気	

江差支部 47 11. 22 発足

支部長	竹田幹雄	
副支部長		江差営業所々長
委員	扇谷、共栄、松山 相沼各電気	業務、配電各係長 配電所長
事務局長	竹田電機(兼)	

2. 議 題

(1)安全衛生実施計画について

- イ、安全衛生意識こう揚のための研修会開催について
安全事例をもとに各支部ごとに効果的に実施
- ロ、安全パトロールの実施について最底2カ月
に1回は支部ごとに実施する
- ハ、防具、保護具、工具類の整備と定期点検の
実施について防具、保護具、工具を備えつけ
柱上作業時等の場合は必ず装着する
- ニ、車輛の点検、整備について
仕業点検表の作成

(2)その他

- イ、内線安全作業心得の制定について業果の自
主性により作成配付する
- ロ、労災保険の加入促進について 以上

＝追 悼 記＝

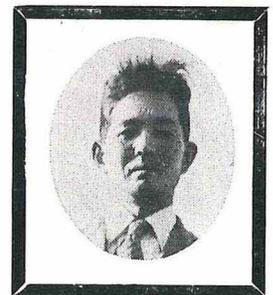


の永きにわたり電気供給関連一筋に勤務して来られました。その後三十年十月より当組合に加入し、工事業を開業され十七年の歳月がたち、この間三十九年五月より四十一年四月まで当組合の理事として活躍された事もありました。その頃よりあまり健康にすぐれず故人は、さぞ苦勞したことと思はれますが、人生まゝならず高血圧、糖尿病、脳軟化症などの病魔にかつ事が出来ず七十二才を以つて天命をまつとうされたのであります。遺族の方々には心からおくやみ申し上げ、故人の御冥福をお祈りいたします。

尚社業の方は子息の谷良一氏が亡き父君の遺志を継がれております。

昨年亡くなられた、故谷(福島町谷電気商会)及び古田(北松山町三幸電気商会)両氏の御冥福を祈りこゝに略歴と追悼の記を述べ生前の姿を偲ぶ次第です。

故谷実氏は昨年十一月二十八日死去されました。氏は明治三十三年福島町に生まれ、大正七年六月森水力電気(株)に入社以来北電福島営業所工務主任を以つて昭和三十年七月停年退職まで三十七年間の



筋に歩いて来た方で東瀬棚変電所を昭和三十三年に定年退職するまで、瀬棚線電業所関係に勤務しておりました。

昭和四十四年、三幸電気工業所を開設、東瀬棚一円で営業しておりましたが、人間病には勝てず、手当の甲斐もなく、静かに其の生涯を閉じたのであります。簡単ではありますが、故人のみ霊よ安かれと合掌して追悼の記と致します。

昨年十月八日亡くなられた故古田信勝氏の御冥福を祈り、ここに其の履歴を記し、故人を偲びたいと思ひます。

故古田氏は、明治三十五年六月九日に出生其の後の生長記録は取れませんでした。昭和六年道南電気株式会社、馬場引発電所に勤務、其の後、社名変更等により大日本電力KK、北海道配電KK、北海道電力KK、とはなつても、電力会社一

先進

国

猪股貫一

先日「いなづま」の編集長から、お前は常日頃、フザケた話が得意だから、何か、お色気話でも書けと強要された。余程お色気経験者と思われるらしいが今更、真面目くさつてみてはじまらないし、第一そんな柄でもなく、くそ真面目な組合の新年宴会でさえストリップショーが出てくる時代だから、やむなく引受けた。

もともと、日本はお色気文化に関しては世界中で一番理解を持つよう育てられて来た人種で、十九世紀当時は性文化については日本の方が北西ヨーロッパやアメリカより、はるかに解放されていたし自由でもあった。

明治の初期まで銭湯では男女混浴であつたし、若衆宿、若勢宿、娘宿、おやしよ、などは素朴な風俗として日本人の自然発生的な知恵で出来上つた社会教育、性教育の「場」であり、地方でも盆踊、夜ばい、豆取り、などが解放された男女のコミニケーションから健康的なフリーセックスを育て上げていた。

十九世紀ビクトリア朝時代の西欧の女性は他人にハダを見せられず、医者の前でさえ服を脱ぐことを禁じ用意された人形の体を指して痛みの部分を訴えたり青年に対しては自慰は悪として厳禁し、時にはベニスにさやをつけ、それに鈴をつけられエレクトすると鈴がなり尻べたを、ひつぱたかれる様な宗教的圧迫があつた。

その頃の江戸の男女は極めて自然な姿で抵抗なく銭湯での会話があつたらう

『お花ちゃんヨ、背中流してやろうかネ』『アラ、いのさん、すまないネ』

『お花ちゃんヨ、お前のオツパイもお尻もフンワカと大きくなつたナ』『そうかネ、そういえば私のマリモも少しフサフサして来たものネ』『ドレ、なるほど』『あんまり、のぞくんぢやないヨ、熊さんが湯ぶねの中で目を、ひんむいて、ゆでだこになつているからサ』

また、隣り村では、

『お花ちゃんヨ、今夜、行くだからヨ、裏口の、しんばり棒はづして置いてくれよナ』

『アイヨ、だが、いのさんヨ、このまえの様にストップカすでねえヨ』

『アレ、このまえ行つたでねえかヨ、約束の四ツめの床に入つたら、お前、いつもより激しく俺の腰にしがみついてヨ、三回も目を廻したでねえかヨ』

『この馬鹿たれ、オジジ、オババ、オド、オツカ、その次が私の床だから五ツめでねえかヨ』

『オヤ、オツカの床と間違つただがナ、どうりで帰る時、隣の床から俺の向すねを目から火が出る程けつとばしたのは、あれはオドだナ』

『アレマ、怪我はなかつたかヨ、暗いから今夜は間違うでねえだヨ』

こんな、のび／＼した情景があつたらう。男女七才にして席を同うするなかれ、と言つた思想は幕府の保護による儒教の影響を受けた、一握の武家社会にのみ存在していたもので、大部分の江戸の庶民は解放的で特

に真夏などは男女とも裸の長屋生活であつた。

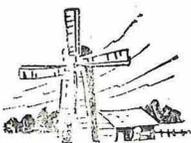
「宿六の禪かりて、メザシ買ひ」腰巻を洗濯してしまつたオカミさんがトウちゃん禪をチョイ借りて『チョイト魚屋さん目刺三本くんナヨ』と通りかゝつた魚屋を呼びとめている風景などは大らかなもので、又隣り村の盆踊で男達と一諸に、お花ちゃんもオツカもマリモを、ちらつかせながら夢中で踊に興じているなどは、自然の香がむん／＼するではないか。

長屋の、いのさんも隣村のオツカもお花ちゃんも自分の生活の中で男女の、つきあい方を教へられ選択しそれを無理なく自らのものとし人間本来の姿を謳歌していたのが日本である。

それが明治以降、欧米の文化を見做え、追いつけ、とばかりこの素朴な風習を愛情をもつて育て昇華された風俗に築き上げようとはせず自然の流れに棹さす規律が文化国家なりと「文明開化」の波に味噌も糞も一諸に洗いすてしまひ古くは裸婦の油絵に腰巻をつけて出品させたり近くはヌード写真に伴創膏をはりつけてならべたりするのは何故だろうか。

西欧のお色気文化はキリスト教的ピアリタニズムに對する反撥から、男女同権、性解放がさげばれた、言わば反動文化である。いのさん熊さんお花ちゃんオツカの生活は自然に融け込んだ人間謳歌の純粹な要求から育てられたものと認める限り、その血は今も我々の中にある。そして、

ポルノの先進国は西欧でもなく、アメリカでもなく女(男)ならではの夜も明けぬ国、我が日本であることを知れ。



〔新年宴会盛大に挙行〕

昭和四十八年の組合新年宴会は、去る一月二十七日午後五時三十分より催された。組合員百五十名、北電側お客様十四名、及び事務局五名を含めて総勢百六十九名、かつてない大多数の参加があり、湯の川大和旅館の大広間を一杯にしました。宴会に先立ち永年組合役員として組合運営に尽力をいたした八雲町岡田電気岡田辰之助氏と森町谷電気谷義一氏の二名に理事長より感謝状の贈呈があり、岡田社長の謝辞があつて引き続き宴会に移りました。

猪股副理事長の司会で、大倉理事長、北電佐藤支店長と新年のあいさつがあり、松崎副理事長の乾杯の音頭で酒宴に入りました。

大門の美女数十名と地元湯の川の綺麗どころのおしやくで宴は賑かに進み、本日の呼物であるPHシヨールが開幕する頃は酒も程よく廻り盛大な宴会になりました。ついに八時すぎ、名残りつきぬまゝ本年の健斗を祈りつつ終宴となりました。

尚郡部組合員の中で、湯の川泊りの人々は久方振りの湯の川温泉で昨年の疲れをいやしたことも思っています。



◆交通安全◆

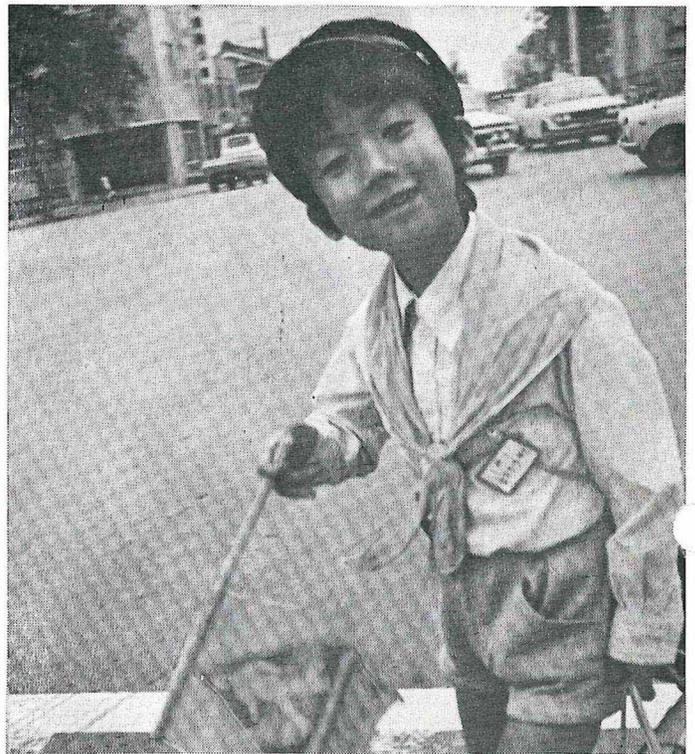
あけまして

おめでとうございます。

組合員の皆さん、本年こそ交通事故の絶滅を期してお互に気をつけましょう。

本道に於ける交通事故は、依然として全国一という暗い記録を続けており、また都市郡村に於ける交通渋滞もさらに著しいものとなっております。このような交通事情に対処するため、色々と規定が整備されました。この細則改正の主な内容を、今一度説明致します

- 一、スノータイヤの全車輪装着義務
- 二、高音でカーラジオを聞くなどの運転禁止
- 三、後写鏡の効用を妨げるような物を置くこと、またはカーテン類の使用禁止
- 四、夜間における駐車灯の点灯義務
- 点灯義務の対象となる車は、道路運送車輛の保安基準で駐車灯の備付義務のある自動車（昭和四十



★ゆっくり見て

さっさと渡る！

四年十月一日以降に製作された自動車）となっております。

五、自転車二人乗り全面禁止十六才以上の者が幼児用乗車装置を備えているものに幼児（六才未満）を乗せる場合は例外として認められます。

六、軽車輛の積載方法の制限自転車の場合、積載装置から〇、三メートル以内（前後〇、一五メートル以内（右左）

七、その他

◎警察署長の通行許可、駐車許可の対象となる車の範囲および手続きが定められました。

◎軽車輛（自転車など）の前照灯の光度を夜間前方五メートルから十メートルに改められました

◎運転操作に支障を及ぼす恐れのある履物として下駄、スリッパ等明らかに例示されました。

◎公安委員会が行なう安全運転管理者講習及び指定自動車教習所職員講習に関する受講の手續きなど必要な事項が定められました。

新しい住まいづくり

松下電工株式会社

函館出張所

亀田市昭和三二八
電話 函館 ⑤ 五八二一

工事材料・電化製品

丸晃電気株式会社

函館市海岸町四十七
電話 ⑤ 一三一三

未来を開発する

三菱電機株式会社

全道随一の照明設備センター
電設機器資材の総合電機卸

大興電機株式会社

本社 函館市千才町五の十
電話 代 ② 六二一一
照明 函館市千才町十九の三
電話 代 ② 七一四八
出張所 札幌・八雲

総合卸商

隆東電機株式会社

函館市大繩町一番四号
電話 ② 六二二一六

より良い明日の住まいのために

東芝設備機器センターを御利用下さい

東芝商事(株)札幌支店

函館特販営業所

函館市大繩町二十二番十四号
電話 ⑤ 二二四一〜三